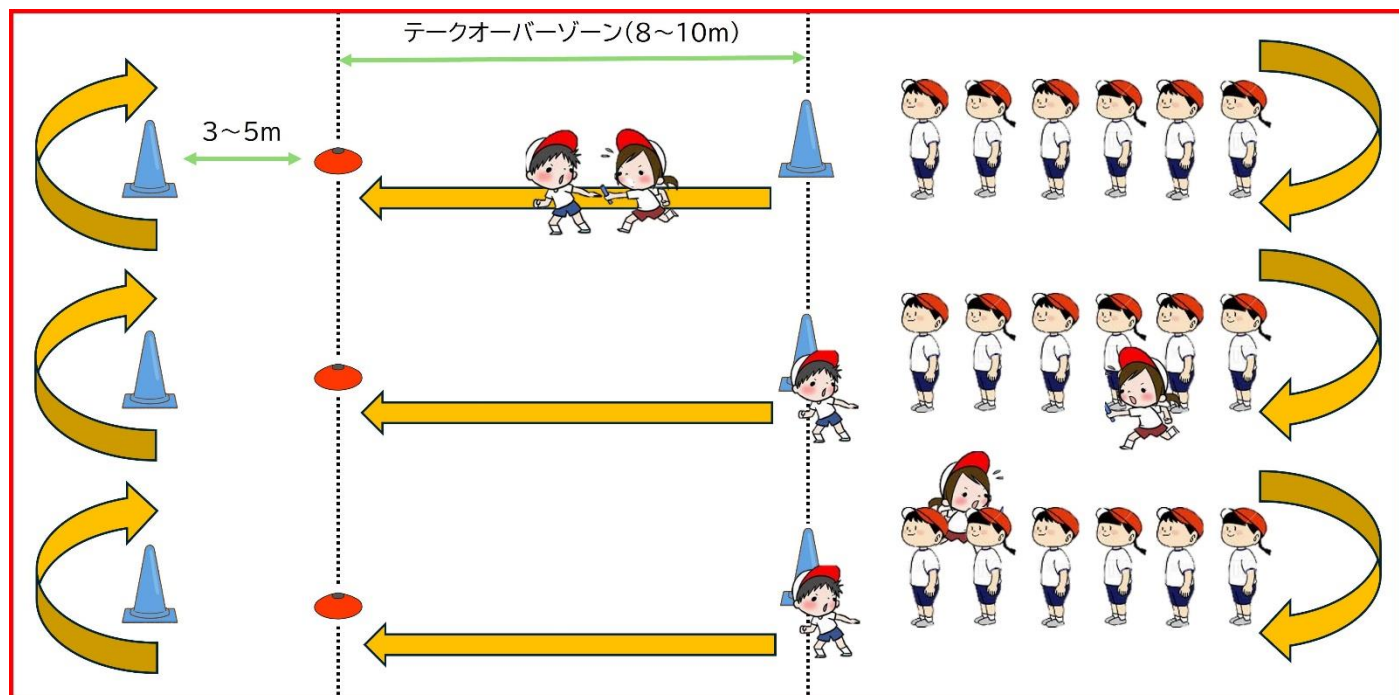


# 体育専科通信

令和7年度 No.10  
文責 南部体育専科（末原）

今回のテーマは、『体育館でも出来るバトンパス指導』です。

低学年の折り返しリレー遊びの教材を使って行います。体育館の広さによって、コーンとマーカーの距離を変えられるといいです。（本校は縦が20m程度なので、これ以上距離を長くすることができません。）

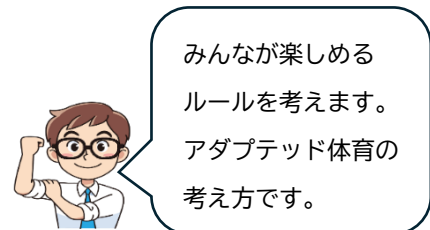


## やり方

- ① コーンの後ろに真っ直ぐ並ぶ。自分の番が来たら、コーンの左側に立つ。
- ② テークオーバーゾーン（8～10m）内でバトンをもらう。
- ③ コーンを折り返し、列の後ろまで回って次の走者にバトンを渡す。

## 思考力、判断力、表現力等

低学年	中学年	高学年
規則やルール、挑戦の仕方を選ぶ学習 内容はありません。	イ 友達と競走（争）の仕方を考え、競 走（争）の規則や記録への挑戦の仕方 を選ぶ。	イ 自己の能力に適した競走（争）のル ールや挑戦の仕方を選ぶ。



そこで・・・

（例） 1位だった組は、スタート位置を下げ、走る距離を伸ばす。  
最下位だったチームは、スタート位置を上げ、走る距離を短くする。

## バトンの一エ

夫・・・



バトンを2色にします。  
『赤でもらって、黄色で渡す』とすると、  
持ち替えもスムーズにできるようになりま  
す。また、パスミスも少なくなります。

